

**2 目標達成計画**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けに取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10・19	入居者の家族会の実施。 ・1度計画したが参加者なしで終わってしまった。	年に2回～3回の実施を目指す。 (テーマ・今のホームの状況) (終末期・看取りについてなど、今後役に立つ内容)	話し合いだけでは参加しづらいと思う。季節の行事(花見、BBQ、いも煮会)などを計画し協力してもらい、一緒に食事をとったあとに話し合いを行うなどをし、参加を促す。	12ヶ月
2	34	災害訓練の実施。 ・夜間火災想定のための訓練になっている。	地震や水害などを想定した訓練も実施する。	町の災害マップなどを見て、職員と協力者で避難ルート、避難場所を確認する。 その後、避難方法(車、車イス、徒歩など)を検討し実施してみる。避難ルートを散歩がてら歩いてみる。	12ヶ月
3	48・51	ホーム内の環境整備。 ・掲示物がパターン化していて様子が見えない。	利用者さんはもちろん家族、来所者、見学者の方々にホームの様子が見え、楽しいホームであると思ってもらえるようにする。	行事や季節ごとに撮影した写真を掲示したり、日めくりカレンダーや献立を目のつくところにおき、情報を常に公開するようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。